

## 株主優待のご案内

株主の皆様へ、日頃のご支援に感謝をこめて、また当社事業へのご理解を一層深めていただくために、玄品をお楽しみいただける「優待券」を進呈させていただきます。

■ 進呈基準		
保有株数(3月末日・9月末日)		優待内容
100株(1単元)以上300株(3単元)未満	2,000円	ご優待券1枚
300株(3単元)以上600株(6単元)未満	2,000円	ご優待券2枚
600株(6単元)以上1,000株(10単元)未満	2,000円	ご優待券4枚
1,000株(10単元)以上	2,000円	ご優待券6枚

- 進呈時期 (毎年6月下旬、12月下旬の年2回)
- 優待内容 (店舗でのご利用の場合)
  - ◎優待券は「玄・醍醐・天楽」コースでのみ2,000円(税込)の割引としてご利用いただけます。
  - また、優待券は1コースで1枚のみのご利用となります。
  - ◎日本国内の店舗のみでご利用いただけます。
  - ◎コースをテイクアウトする場合にもご利用いただけます。

【北海道】札幌すすきの
【東京都】浅草 / 池袋 / 上野 / 大森山王 / 神楽坂 / 蒲田 / 亀戸 / 吉祥寺 / 銀座一丁目 / 銀座新橋 / 国分寺 / 品川大井町 / 渋谷 / 自由ヶ丘 / 新宿歌舞伎町 / 新宿三丁目 / 新宿南 / 竹ノ塚 / 千歳烏山 / 東京神田 / 中野 / 西葛西 / 練馬
【千葉県】浦安 / 柏 / 千葉 / 本八幡
【埼玉県】浦和 / 大宮 / 川口 / 南越谷
【神奈川県】青葉台 / あざみ野 / 大船 / 川崎 / 桜木町 / 平塚 / 本厚木 / 南林間 / 横浜 / 横浜中華街
【長野県】善光寺口
【愛知県】名古屋錦本町
【大阪府】池田 / 茨木 / 大阪梅田東通 / 大阪北新地 / 北梅田 / 楠葉 / 堺天神 / 新大阪 / 心斎橋 / 吹田 / 天満 / 難波 / 法善寺総本店 / 本町 / 守口 / 八尾
【三重県】四日市
【京都府】京都祇園
【兵庫県】伊丹 / 神戸三宮北野坂 / 塚口 / 阪神尼崎
【広島県】広島紙屋町
（2022年5月現在）

お取寄せのご利用およびご優待内容の詳細につきましては、株主様宛に郵送のパンフレット「株主様ご優待券のご案内」をご確認ください。



玄品ショッピングサイト

https://www.genpinfugu.com

## 会社概要

株式会社 關門海 KANMONKAI Co.,Ltd.

創　　業 1980年9月  
設　　立 1989年5月 株式会社さかな亭(現:株式会社関門海)を設立  
資　本　金 11億7,102万円  
従業員数 131名(2022年3月31日現在)グループ合計  
所　在　地 【本社】〒580-0041 大阪府松原市三宅東1丁目8番7号  
TEL：072-349-0029　FAX：072-349-0023  
【東京支社】〒110-0005 東京都台東区上野二丁目1番6号　5F  
TEL：03-5816-8129　FAX：03-5816-8130

上場市場 東京証券取引所市場第二部(3372)  
※2022年4月4日より、東京証券取引所スタンダード市場へ移行しております。

U　R　L https://www.kanmonkai.co.jp  
役　　員 代表取締役社長　山口　久美子  
取　　締　　役　大村　美智也  
社　外　取　締　役　松下　義行  
常　勤　監　査　役　阿井　公宗  
社　外　監　査　役　近藤　行弘  
社　外　監　査　役　小田　利昭

## 子会社・関連会社

株式会社 関門食品（大阪府松原市）  
関門海(上海)貿易有限公司(中国上海市)  
上海玄品餐飲管理有限公司(中国上海市)  
KANMONKAI-SG PTE.LTD.(シンガポール)

## 株主メモ

事　業　年　度 毎年4月1日から翌年3月31日  
定　時　株　主　総　会 毎年6月開催  
基　　準　　日 毎年3月31日  
株　式　の　売　買　単　位 100株  
株　主　名　簿　管　理　人 みずほ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社  
同　　連　　絡　　先 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部  
TEL：0120-288-324

公　告　方　法 電子公告による(https://www.kanmonkai.co.jp)  
但し電子公告を行えない場合は、日本経済新聞に掲載する。

## お問い合わせ

お問い合わせ先は、お問い合わせセンターです。

TEL：03-5816-8129  
FAX：03-5816-8130

受付時間：9時～18時（土日祝日を除く）

お問い合わせの際は、お名前とお問い合わせ内容をお知らせください。

お問い合わせの件につきましては、速にお答えいたします。

## 第34期 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

## ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

当期の業績につきまして、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、営業時間の短縮、営業自粛、アルコール類の提供制限等、営業面で多大な影響を受け、感染症拡大の長期化に伴う個人消費の停滞が続いたことや外食機会の減少により、前期と同様に厳しい状況が続きました。

当社グループにおいては、お客様並びに従業員の安全確保を第一に考えた上で、感染防止対策を徹底した店舗営業・テイクアウト・デリバリー販売の強化・新たな販路の拡大のため外販及び通販事業を推し進めました。

これらの結果、当期の売上高は2,603百万円となりました。販売費及び一般管理費については、徹底したコストの見直し、本部費の圧縮などに努めましたが、コロナ収束後の営業を見据えた体制を維持するための休業期間中の人件費や店舗の固定費がかかったこともあり2,241百万円となりました。これらにより営業損失は715百万円、経常利益については、感染拡大防止協力金等の助成金等があったことにより57百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については、特別損失等を計上したことにより0百万円となり、前期と比較して570百万円の改善となりました。

今後に関しましては、5年前より玄品神楽坂をモデル店舗として取り組んで参りました「鰻」販売の展開や、店舗においては気持ちの良い接客及び空間を再構築し、外販及び通販事業をさらに伸ばし業績の改善を図りまして財務基盤の強化に努めてまいります。

早期の新型コロナウイルスの収束を願いながら、当社グループ事業をさらに磨き上げ、今後も株主の皆様のご期待に添えるよう精進して参りますので、引き続き暖かいご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

株式会社 關門海　代表取締役社長

山口　久美子

# 連結財務諸表

連結貸借対照表(要約) (単位:百万円)

資産の部	当連結会計年度 (2022.3.31現在)	前連結会計年度 (2021.3.31現在)
流動資産	3,436	3,395
固定資産	904	1,028
有形固定資産	523	626
無形固定資産	22	23
投資その他の資産	357	377
資産合計	4,341	4,423

負債の部	当連結会計年度 (2022.3.31現在)	前連結会計年度 (2021.3.31現在)
流動負債	3,406	3,352
固定負債	568	734
負債合計	3,974	4,087

株主資本	当連結会計年度 (2022.3.31現在)	前連結会計年度 (2021.3.31現在)
資本金	1,171	1,157
資本剰余金	493	479
利益剰余金	△ 1,009	△ 1,010
自己株式	△ 287	△ 287
新株予約権	1	2
純資産合計	366	336
負債・純資産合計	4,341	4,423

連結損益計算書(要約) (単位:百万円)

	当期(2022年3月期)	前期(2021年3月期)
売上高	2,603	2,634
売上原価	1,077	1,072
売上総利益	1,526	1,562
営業利益	△ 715	△ 540
親会社株主に帰属する当期純利益	0	△ 570

連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:百万円)

	当期(2022年3月期)	前期(2021年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	293	△ 787
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	25	1,049
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	299	271
現金及び現金同等物の期末残高	1,695	1,396

株式の状況 2022年3月31日現在

発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	13,698,833株
株主数	15,848人

\*自己株式302,067株を除く

大株主の状況(上位10名) 小数点第3位以下四捨五入

株主名	持株数	持株比率
株式会社椿台	3,144,500	22.95%
サントリー酒類株式会社	1,178,100	8.60%
尾家産業株式会社	370,000	2.70%
田原 久美子	239,500	1.75%
マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社	199,000	1.45%
大澤 真一郎	102,000	0.74%
関門海福株会	80,100	0.58%
山口 旺子	51,950	0.38%
山口 晴緒	51,950	0.38%
小野 秀昭	37,200	0.27%
合計	5,454,300	39.82%
発行済み株式総数	13,698,833	100.00%

(注) 当社は自己株式302,067株(所有割合2.16%)を保有しておりますが、上記大株主様の状況には含めておりません。



“とらふぐのお澄まし”も好評な鰻重

# NEWS TOPICS

## TOPICS 1

### 「鯛」、「穴子」もラインナップに新登場！ 拡大・成長を続ける外販・通販

ここ2年間で順調に成長を遂げた外販、通販事業。これまでには冬に強い「とらふぐ」をメインに、夏場には「鰻」や「鱧」も販売してきましたが、加工を行っているセントラルキッチンが技術向上が目覚ましいこともあり、今年はさらに「鯛」、「穴子」の加工・販売もスタート。それに伴って、新しい冷凍庫の増設や加工補助器材の導入など設備強化も行いました。今後は、テレビショッピングや食材卸などにも販路を拡大してまいります。



## TOPICS 2

### ふぐ専門店ならではの惣菜、お弁当を！ 伊勢丹新宿店 催事イベント初出店

中食市場におけるとらふぐ料理を使用した商品が希少であることに着目し、専門店ならではの惣菜、お弁当という新たなジャンルを開拓すべく、昨年10月に東京の伊勢丹新宿店で開催されたフードコレクションに初出店。

好評であったことから三越伊勢丹オンラインストアでもとらふぐギフト販売を開始しています。



## TOPICS 3

### デリバリーは単品～コースまで充実！ 夏商戦に向けて好調に推移

玄品店舗で行われているテイクアウト同様、「てっさ」、「てっちり」の単品メニューから、コース料理まで対応することで「Uber Eats」、「出前館」を中心としたデリバリーも店舗の新たな収益源として成長を遂げています。

さらに今年の4月からは、夏商戦に向けてうなぎ専門店のゴーストレストラン「鰻玄」もスタート。

「鰻重」や「鰻寿司」などの鰻メニューも投入することでメニューの選択肢が増えただけでなく、ふぐと鰻の“ついで買い”などの相乗効果もあり、好調に推移しています。



## TOPICS 4

### 本部統合による業務効率化とコスト削減 より好循環なシナジー効果へ

大阪府内2拠点に分かれていた本部機能を、昨年11月にセントラルキッチンを擁する松原本社へと集約したことで、さらなる業務の効率化とコスト削減を実施。

統合によるランニングコストの削減効果だけでなく、各部門間の連携がより円滑になりました。外販事業における社外への商品提案や、玄品店舗における営業強化施策の早期立案など好循環のシナジー効果が生まれています。

